

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

Vision2032

未来につながる可能性の場であり続ける

売上高  
3,600億円営業利益  
790億円営業利益率  
22%ROE  
16%

## ② 中長期の経営戦略

## 1. 半導体電子への注力加速

ハードマスク技術や金属成膜技術を基盤にPOR数増加・新工程獲得でシェア拡大。2031年6月期に受注1,000億円以上を目指す。

## 3. M&amp;A等によるビジネス拡大

半導体電子を中心に成長のための開発投資強化やM&Aを実施。

## 2. 事業間シナジー活用

研究開発向け分析機器の経験を活かし、半導体電子との連携により量産ライン向け分析検査装置を本格投入。

## 4. 事業改革・生産効率化

低採算事業縮小・撤退、グループ再構築、固定費削減。モジュラーデザイン推進により製造リードタイム短縮実現。

## ③ 対処すべき課題

## ① 半導体電子へのポートフォリオ転換

- ・半導体電子関連ビジネスの売上構成比を60%以上に拡大
- ・生成AI浸透による中長期的需要拡大への対応
- ・パワーデバイス投資調整への短期対応

## ② グローバル競争力強化

- ・地政学的リスク対応で世界各地の半導体工場新增設計画に対応
- ・検査装置市場でグローバルポジション確立
- ・真空及び周辺技術のシナジー効果最大化

## ③ ESG経営と人財育成推進

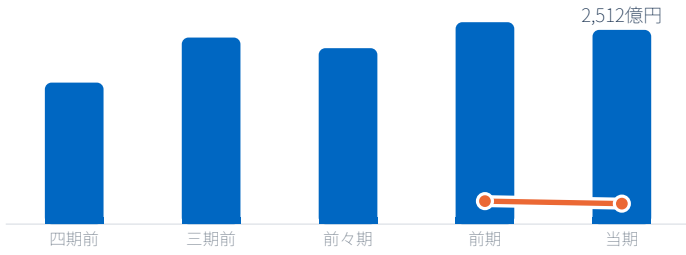
- ・CO2排出削減と環境配慮型製品開発
- ・ステークホルダー含む人権尊重・労働環境改善
- ・多様な人財活躍環境整備と次世代リーダー育成

## 面で使えるポイント

- ・Vision2032『未来につながる可能性の場であり続ける』実現に向け、生成AI浸透による半導体需要拡大を機に…
- ・半導体電子関連ビジネスを売上60%以上に拡大し、ハードマスク・金属成膜技術などのコア技術で競合優位を確保。
- ・真空技術をコアとしたイノベーション創出、多様な人財育成、バリューチェーン全体での人権尊重など…

証券コード 6728

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
2,512億円営業利益率  
10.6%財務健康度  
62点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 61.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
888万円

電気機器内 33位/225社

平均年齢  
44.6歳

電気機器内 70位/225社

平均勤続  
17.5年

電気機器内 71位/225社

女性管理職  
5.5%

電気機器内 89位/182社

男性育休  
69.6%

電気機器内 118位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本生命保険相互会社が株式会社アルバック&lt;6728&gt;株式の変

